

(別紙4(2))
目標達成計画
ア

事業所名 : グループホーム大和

作成日 : 平成24年3月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外部評価終了後、お一人の方を看取らせて頂いた。新しい入居者を迎えたが、まだスタッフも関係を築けていないので、外出も少なくなっている。	遠出ではなく、短時間の外出等の機会を多く作るようにする。	花見・ハイキング・散歩・買物等、その人その人に応じた形で取り入れていく。気候が良い時期には、重度化してきている方も医師、看護師等と相談しながら外の空気を感じていただく。	2ヶ月
2	35	消防訓練を、現在施設内のみで行なっているので、消防署立合いがない。	消防署立合いのもと、消防訓練を行なう。	消防署・消防機器業者と共に、消火訓練を行ない、消防機器の取り扱いを徹底する。消火訓練時には、地域の方に参加を呼びかけグループホームへの理解を深めていただく機会にする。	6ヶ月
3	2	地域との交流がほとんど無い。運営推進会議も、家族のみで地域からの参加がない。	運営推進会議への地域の方の参加を目指す。	地域の役職のある方だけでなく、隣近所の方々に直接声をかけて、参加をお願いする。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。